三亀だより

令和８年１１月２０日（金）
江東区立第三亀戸中学校
校長　　髙橋　幸男

＜本校の教育目標＞
１　健康でくじけない人
２　誠実で心豊かな行動のできる人
３　大志をもって学習する人

ホームページＱＲコード
（http://3kame-hu.koto.ed.jp/）

令和８年の締めくくり！～ラストスパート～

令和８年も残すところ一か月余りとなりました。１１月に入り寒さも厳しくなってまいりましたが年の瀬に向けてご健康にご注意ください。

学校では、後期の中間考査を終え、３年生は各々の進路に向けて本格的にスタートしました。２学年では、職場体験学習への事前訪問等キャリア学習の取組に慌ただしく動いております。

「一年の計は元旦にあり」と言われますが、後期の前半をしっかりと締めくくり、令和９年の目標を定めて計画的な後期の後半を過ごして３年生は各々の進路、１・２年生はそれぞれ進級に向けて大きく成長してくれることを期待しています。健康管理に十分注意して「日々前進」を合言葉に頑張っていきましょう。

◆◆◆　大江戸文化祭り　◆◆◆

令和８年１１月３日（火）文化の日に亀戸梅屋敷主催の大江戸文化祭りが、明治通りの歩行者天国を会場として開催されました。３基の神輿が練り歩き、担ぎ手とたくさんの見物客とで熱気に溢れていました。本校のボランティア部の中野　晟さん（１年Ａ組）と熊谷　伊栞さん（１年Ｃ組）は、神輿の後方に追随して祭りで出たゴミ収集にボランティアで参加して大活躍をしてくれました。色々な形で積極的に地域行事に参加する姿勢はとても立派でした。






◆◆◆　ＰＴＡの活躍　◆◆◆

【江東区ＰＴＡ連合会主催　親睦バレーボール大会】

令和８年１１月３日（火）に江東区スポーツ会館において江東区ＰＴＡ連合会主催の親睦バレーボール大会が行われました。本校のＰＴＡバレーボール部が出場し、江東区立第二砂町中学校ＰＴＡバレーボール部と熱戦を繰り広げました。日頃の練習の成果を十分に発揮しつつ、選手の皆様の気迫あふれるプレーに感動しました。とてもレベルの高い試合でした。本当にお疲れ様でした。







【江東区ＰＴＡ連合会主催　親睦ソフトボール大会】

令和８年１１月８日（日）に潮見グランドにおいて江東区ＰＴＡ連合会主催の親睦ソフトボール大会が素晴らしい青空の下、行われました。当日は、チャレンジリーグ１試合を勝利し、本戦リーグで１回戦、江東区立第二砂町中学校ＰＴＡソフトボール部と対戦し、勝利しました。２回戦は、江東区立第四砂町中学校と江東区立第二南砂中学校のＰＴＡ合同チームに敗退し、３位決定戦を江東区立砂町中学校ＰＴＡソフトボール部と戦いました。１日に４試合を戦った本校ＰＴＡの選手の皆様には、頭が下がります。本校の野口副校長も背番号１１番を背負い、秘密兵器として指名打者で大活躍していました。皆様、本当にお疲れ様でした。







◆◆◆　生徒の活躍　◆◆◆

【第７９回　英語学芸会】

　第７９回江東区立中学校連合英語学芸会が令和８年１０月３０日（金）亀戸文化センター（カメリアホール）で行われました。スピーチの部で本校のカレル・サムプレナさんが代表として出場し、第３位に入賞しました。流暢な英語で、表情豊かなスピーチに会場の皆様が引き付けられていたように感じました。終始素晴らしいスピーチでした。



【令和８年度　納税表彰式】

　令和８年１１月１１日(水)に亀戸文化センター（カメリアホール）にて令和８年度納税表彰式が挙行されました。税の作文部門で３年Ｂ組の永井　伶奈さんが「江東東納税貯蓄組合連合会会長賞」を受賞いたしました。また、税の標語部門では、１年Ａ組の井上　悠さんが「都税事務所長賞」を受賞し、１年Ｂ組の林　妤宸さんが「佳作」に選出されました。

《作品紹介》

「税の作文」永井　伶奈さん（３年Ｂ組）　***「江東東納税貯蓄組合連合会会長賞」***

（題名）命を救う社会の会費

　私の父はいつも元気な人だ。平日の仕事で忙しいだけでなく、土日は決まって祖父母の家へ行き、家事の手伝いを熱心にこなしていた。家族のために日々忙しく過ごす父の姿を私は当たり前だと思っていた。しかし、数か月前、父は少しずつ体調が悪くなり病院に行くとすぐ入院することになった。いつも元気だった父が、病院のベッドで静かに横たわっている姿を見たとき、私は不安で胸が押しつぶされそうになった。幸いにも父は無事に退院し元の生活を取り戻している。しかし退院後、私は「入院費用は一体いくらかかったのだろう」と疑問を抱いた。気になって母に尋ねた。母は、「高額療養費制度」があり、足りない分は国や自治体から支給されていることその財源が「税金」であることを教えてくれた。

　この経験から税金について調べてみると、日本の予算で最も多いのが、医療や介護などの「社会保障関係費」だと知った。これまで私は、消費税に対して「損をしている」というマイナスのイメージしかなかった。しかし、私たちが支払う税金がループされ、大切な父の命を救うための医療費に使われていたのだ。

　もし、税金がなければ、医療費を全額負担しなければならず、お金持ちしか治療を受けられない不平等な社会になってしまう。税金とは、決して国に「取られるもの」ではない。誰もが安心して暮らせる社会を維持するために、みんなで出し合う「社会の会費」なんだと実感した。

　父の病気は大変な出来事だったが、当たり前の日常が多くの人の支えで成り立っていると気づかせてくれた。今、父がまた元気に働き、祖父母を手伝えていることに心から感謝したい。そして将来、私が社会人になって税金を納める側になったときには、今度は私が誰かの大切な家族を救う力になれるよう、責任と誇りを持って納税の義務を果たしていきたい。





「税の標語」井上　悠さん（１年Ａ組）***「都税事務所長賞」***

納税で　心広がる　明るい未来





「税の標語」林　妤宸さん（１年Ｂ組）***「佳作」***

小さな税　未来へつなぐ　大きな力

来月（12月）の予定

1	火	三者面談　⑥カット　生徒作品展	16	水	ミルク教室(1) 校内研修会
2	水	三者面談　生徒作品展	17	木	
3	木	三者面談　⑥カット　生徒作品展	18	金	
4	金	三者面談　⑥カット　生徒作品展	19	土	
5	土		20	日	
6	日		21	月	ダンス教室②～④
7	月		22	火	ダンス教室②～④
8	火		23	水	ダンス教室②～④
9	水	エコクッキング(1) 職員会議　学年会	24	木	大掃除⑥
10	木		25	金	全校集会　安全指導　職員打合
11	金	ＪＲＣ活動(2)	26	土	冬季休業日始 ﾜｰｸﾗｲﾌﾊﾞﾗﾝｽ推進強化ｳｨｰｸ始(~1/4)
12	土		27	日	
13	日		28	月	
14	月	避難訓練 専門委員会 ①カット	29	火	完全機械警備(~1/3)
15	日		30	水	
			31	木	